



ふ れ あ い
市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

能登半島地震発生！
～本市からもトイレカーを派遣～

最大震度7を記録した能登半島地震では、多数の人命が失われました。心からご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害を受けられた多くの方々にお見舞い申し上げます。

発災から1カ月が経過した今も続く避難所生活。混乱が続く中、多くの方々支援を求めています。

災害時の衛生的で安全なトイレ環境の確保は、被災者の心身の健康維持を図る上で非常に重要な課題です。実際に過去の災害（阪神・淡路大震災、東日本大震災など）では、悪化したトイレ環境により、避難者が水分等を控えたり、十分な水分補給ができないことなどによって発症する、心筋梗塞やエコノミークラス症候群に起因した「災害関連死」が大きな問題となりました。本市は発災後、いち早く市職員3名と市所有の自走式水洗トイレカーを珠洲市へ派遣することを決定し、被災地での支援活動を行っています。このトイレカーは、通常のトイレの他に、車いすの方も利用できるよう垂直昇降機を装備しており、多機能トイレを利用いただけるほか、オスト

メイトの方も利用できるようになっています。一日に約1,000回分利用でき、「本当にありがたい、トイレカーが到着するまでは水分等を制限していたので健康状態に不安があった」「清潔なトイレが利用可能となり本当に安心」「子どもが仮設トイレを利用できないためトイレカーの話聞きつけ利用している」など、多くの利用者の皆さまから安堵と感謝の言葉をいただいています。まだまだ皆さんの支援が必要な状況ですが、日々の派遣職員の活動報告から、その支援の一役を担えているのではと感じました。

本市では、岡山県など西日本に大きな被害をもたらした「平成30年7月豪雨」の際、静岡県富士市がトイレトレーラーを倉敷市に派遣し支援を行ったことなどを参考に、令和2年にトイレカーを導入しました。今回は、そうした常日頃からの備えが他地域での災害支援にも役立つことが明確になり、兵庫県や他自治体でもトイレカー導入の検討が始まっていると伺いました。

南海トラフ巨大地震は30年以内に70～80%の確率で発生すると言われていています。今回の支援活動を通じ、自らの地域を守るためにも他自治体との応援ネットワークを維持強化しておくことが重要であるとあらためて実感しています。市民の皆さまにおかれましても、今回の地震を他人事とすることなく、今一度災害への備えをご確認いただきますようお願いいたします。



1月7日の派遣第一陣出発式

1月1日に発生した令和6年能登半島地震の被災地支援のため、1月7日、市が保有する自走式水洗トイレカー1台と職員3人を石川県珠洲市へ派遣しました。トイレカーは、5つの個室があり簡易水洗式便器（男女別）を備えています。また、車いす利用者やオストメイト（人工肛門・人工膀胱）の人が利用できる仕様で、約700リットルの清水タンクを搭載。約1000回分のし尿を汚水タンクに貯留することが出来ます。令和2年度に整備して以



石川県珠洲市で活躍中のトイレカー

能登半島地震
トイレカーを被災地へ派遣

降、防災訓練や屋外イベントなどで使用してきましたが、被災地への災害派遣は今回が初めてです。道中、地震による路面の亀裂や崩壊、雪道など、環境が良くない道路状況でしたが、翌日、支援先となる珠洲市に無事に到着し、直ちにトイレの運用を開始しました。トイレカーは、珠洲市内にある被災者を支援する医療従事者の拠点施設に設置しており、被災者の他、多くの支援者にも利用されています。珠洲市では地震の影響で現在も水道の断水が続いており、南あわじ市からトイレカーが来ることを知った施設責任者からは、「待ち望んでいました。涙が出ます」とおっしゃっていただきました。当分の間、職員を交代で派遣しています。派遣から戻ってきた職員が被災地支援で得た経験を、来る大災害に備え生かしていきたいと考えています。

能登半島地震緊急支援

南あわじ市は能登半島地震の被災地を応援しています

ふるさと納税での緊急支援を期間限定で受付しています。詳しくは特設サイトをご覧ください。

圏つながり開発室 ☎ 43-5251



南あわじ市ふるさと納税特設サイト

灘黒岩水仙郷
リニューアルオープン



灘黒岩水仙郷の竣工式

12月25日、灘黒岩水仙郷がリニューアルオープンしました。新しい水仙郷では、施設の2階にイートインスペースを開設。観光客に加え、サイクリストの休憩所としても最適です。また、ペランダと屋上からは、広大な太平洋のパノラマビューと国生み神話で知られる沼島の神

秘的な姿を臨むことができます。今回のリニューアルでは、園内の遊歩道も一新。散策をしながら、可憐に咲く水仙を楽しんでいただけます。同園の開園期間は2月末ごろまでを予定しています。皆様のご来園をお待ちしています。灘黒岩水仙郷について、詳しくは市ホームページをご覧ください。



吉備国際大学からのお知らせ



クリスマス会を実施しました

12月20日（水）、本キャンパスでは毎年、クリスマスツリーの設置とクリスマス会を実施しています。クリスマスツリーはエントランス正面と食堂の2カ所に設置しています。毎年設置していますので、大学にお立ち寄り際には確認してみてください。今年度のクリスマス会では、お菓子とジュースを用意し、全員参加型のイントロクイズとビンゴ大会を実施しました。イントロクイズではゼミごとにチームを作り、競い合う形でクイズを実施しました。今まさに流行している曲から学生が生まれる前



クリスマス会を楽しむ学生ら

の曲など幅広い年代の曲がピックアップされており、チームメンバーが一丸となってクイズにチャレンジしていました。また、ビンゴ大会では、学友会が準備してくれた景品を当てようと、大いに盛り上がりました。

本学の学友会では1年間を通して学生が楽しめるイベントを企画し実行しています。イルミネーションや学祭もそのうちのひとつです。今後も南あわじ市民の皆さまにも楽しんでいただけるイベントを実施できたらと考えています。引き続き、本学を見守ってくださいますと幸いです。